

平成 22 年 11 月 17 日 (水)

おもてなしの心を大切に・・・ 今年の実賞者が決定！

～平成 22 年度横浜観光コンベンション特別功労賞・優良従事者～

開港150周年から1年、今年も、羽田空港国際化や日本APEC開催など、横浜の観光およびコンベンションの更なる発展の機会を迎えた大切な年となりました。今年度の受賞者の方々は、そんな横浜を様々な方面から支え、着実に地域に根差した活動をなさっている皆様です。

横浜観光コンベンション特別功労賞（敬称略）

受賞者・・・7団体（表彰規定及び各受賞者の詳細は裏面をご覧ください）

横浜と羽田を結ぶ大動脈 「羽田空港国際線ターミナル駅」も開業	「京浜急行電鉄株式会社」
横浜の土産品振興の立役者！	「一般社団法人 YOKOHAMAGOODS001」
横浜の歴史を伝える老舗料亭	「割烹 田中家」
120年間 情報と感動をありがとう！	「神奈川新聞社」
横浜北部エリアの コンベンションゾーン形成の旗手	「新横浜プリンスホテル」
こどもから大人まで大人気！ 動物たちの演奏が日本中を魅了する	「ズーラシアンブラス」
横浜駅東口の中心的存在として活躍	「そごう横浜店」

表彰式は、平成 22 年度会員の集い(下記概要参照)において行います。「横浜観光コンベンション事業優良従事者」23 名と合わせ、新町光示理事長から表彰状を授与します。

平成 22 年度会員の集い 概要

- ◇ 日 時 : 平成 22 年 11 月 19 日 (金)
 - ◇ 場 所 : ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル
横浜市西区みなとみらい 1-1-1
「インターコンチネンタル ボールルーム」
 - ◇ 内 容 1 講演会 午後 4 時から
演題『厚木シロコロ・ホルモン探検隊物語』
講師 厚木シロコロ・ホルモン探検隊
隊長 中村 昭夫 氏、副隊長 小野塚 徳博 氏
 - 2 表彰式 午後 5 時 15 分から
 - 3 懇親会 午後 6 時から
横浜観光コンベンション特別功労賞に輝いた「ズーラシアンブラス」の皆様
に、演奏を披露していただきます。
- ※是非、取材していただきますようお願いいたします。当日報道受付にお越しください。

お問い合わせ先

財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 経営部長 池田 加津男 TEL : 045-221-2111
* 本日は 19:00 まで在席しております。

■ (財) 横浜観光コンベンション・ビューローの表彰について ■

横浜の観光とコンベンションの振興と発展のために顕著な功績があった団体・個人・ものを表彰します。平成11年度に第1回を実施し、今年で12回目となります。

◇ 表彰の種類 ◇

(1) 横浜観光コンベンション特別功労賞

観光とコンベンションの普及と誘客にご尽力いただき、その功績が顕著な団体・個人・もの。

(2) 横浜観光コンベンション事業優良従事者

当財団の賛助会員として5年以上の事業所の従事者で、15年以上業務に精励された方。

1 横浜観光コンベンション特別功労賞 (7 団体)

◇ 一般社団法人 YOKOHAMAGOODS001

1989年、YES'89開催に合わせ、観光客にとっての土産品、市民にとっての実用品となる新商品開発を目指してスタートした「ヨコハマ・グッズ 横濱 001」は、開港150周年の昨年、創設20周年を迎えました。13回の認定審査会(隔年開催)を経て、現在は86社165品目を揃え、土産品という観点から横浜をPRしています。

自立的な組織運営を目指し、昨年度「一般社団法人 YOKOHAMAGOODS001」として新たな一歩を踏み出しました。

7月上旬には上海万博での横浜ウィークへの出展、11月には日本APECでの横浜PRブースで展示出展を行うなど、海外に向けても横浜ブランドの情報を発信し、今年も意欲あふれる事業展開を行っております。

◇ 割烹 田中家

割烹 田中家(株式会社田中家)は、創業から140年以上の歴史を誇ります。

保存する開港当時の資料を活用し、開港からの横浜の歴史を今に伝える貴重な存在です。前身の「さくらや」は、歌川広重の東海道五十三次に描かれています。

特に、坂本龍馬の妻であるおりょうが仲居として働いていた店としても、人々を引き付けています。

今年は、NHK大河ドラマの主人公に坂本龍馬が取り上げられたことで、取材等メディアの脚光を浴び、TVや雑誌への露出も多い1年でした。おかみである平塚あけみ氏は、横浜のPRパーソンとしても活躍されています。

また、当財団の最も古い賛助会員として、さまざまな事業にご協力いただき、横浜の振興・活性化に尽力されています。

長きにわたり、横浜を訪れる多くのお客様をおもてなしし、横浜の良さを伝え続けています。

◇ 神奈川新聞社

神奈川新聞の社是のひとつに「地域社会とともに」があります。その言葉どおり、常に地域と一体となって歩んで来られ、今年で創業120周年を迎えました。情報が豊富で読みやすいのはもちろん、地域に根差した丁寧な紙面づくりが高い評価を得ています。

横浜の夏の催事を代表する、8月1日の「神奈川新聞花火大会」をはじめ、文化やスポーツ関連事業にも積極的に関与し、特に今年は創業の周年事業として、120周年を記念したイベント等も意欲的に行い地域を盛り立てました。このような取組みやイベントの開催が、地域に夢と希望を与え続けています。

また、関連機関である財団法人神奈川新聞厚生文化事業団を通じ、福祉活動にも積極的に貢献しています。

◆京浜急行電鉄株式会社

都心から川崎・横浜・横須賀方面へ5つの路線を運営し、1日約121万人のお客さまを乗せて、延べ30万kmを走行しています。

1998年11月18日に羽田空港駅が開業して以来、利用者数は年々順調に増加し、2004年2月には開業以来1億人を達成しました。都心部、特に羽田空港へ出向く際の、横浜市を含む神奈川県民にとっての重要な交通手段として定着しています。

今年10月21日の羽田空港の国際化に伴う対応では、国際線ターミナルへ乗り入れる「羽田空港国際線ターミナル駅」を開業、早朝・深夜便の増加にあわせ、運行ダイヤも、増発等を行い、お客様の利便性を高めています。

羽田空港を玄関として訪れる国内外のお客様を横浜方面へ誘引する重要な手段として、より一層の活躍に期待が高まります。

◆新横浜プリンスホテル

1992年の開業当時から、特に医学系コンベンションの誘致に積極的に取り組み、隣接する横浜アリーナとの連携により、パシフィコ横浜に代表されるみなとみらい地区以外のコンベンションゾーンの形成に貢献してきました。

誘客活動においても、1990年代後半からグループ企業と協力し、台湾を中心として現地営業活動に力を入れ、早くからアジアインバウンドに積極的に着手し多くの宿泊実績もあげています。

開業以来、常に横浜北部エリアの旗手として活躍し、近隣施設と協働して地域の活性化に貢献しています。

◆ズーラシアンプラス

ズーラシアンプラスは、よこはま動物園ズーラシアのマスコットキャラクターとして結成10周年を迎えました。その高い演奏技術とコスチュームは、子ども達をはじめおとなのファンをも魅了して止みません。

園内での演奏活動以外にも、東京都内や関東近県はもちろん、奈良、兵庫、鳥取、岡山や宮崎など、日本全国の各地での出張演奏にも対応し、精力的な活動を続けています。

動物によるプラスバンド編成というユニークな発想が奏功し、日本全国での横浜の広報大使の役割を担い、横浜の観光振興及び集客に多大に貢献しています。

◆そごう横浜店

民間観光案内所の役割をはじめ、誘客および滞在支援の両面で横浜の観光振興に尽力いただいています。

特に、顧客サービス担当のコンシェルジュの方々の多くはかながわ検定資格取得者であることも含め、商品だけでなくおもてなしの心にも磨きをかけ、高い意識で貢献いただいています。

また、インバウンド事業への理解も深く、ほぼ開業時からある、日本の伝統工芸品を販売するコーナー〈Japan Shop〉や、両替所などを設置し、外国人来訪者の満足度向上にも努めています。

四半世紀にわたり、横浜駅東口の中心的存在として活躍している、横浜を代表する商業施設です。

2 横浜観光コンベンション事業優良従事者（23人）

※50音順

(1) 財団法人 横浜市緑の協会	相川 浩子	(あいかわ ひろこ)	様
(2) 神奈川県タクシー協会 横浜支部	秋山 豊子	(あきやま とよこ)	様
(3) 新横浜プリンスホテル	阿部 光雄	(あべ みつお)	様
(4) 株式会社 新横浜ラーメン博物館	井上 真一	(いのうえ しんいち)	様
(5) 株式会社 崎陽軒	卯月 美昭	(うづき よしあき)	様
(6) 株式会社 横浜アリーナ	大西 徹	(おおにし とおる)	様
(7) 株式会社 一品香	加藤 謙司	(かとう けんじ)	様
(8) 株式会社 ホテル、ニューグランド	亀田 カ	(かめだ つとむ)	様
(9) 横浜本牧観光協会	久保田 美治	(くぼた よしはる)	様
(10) 社団法人 横浜港振興協会	坂本 博己	(さかもと ひろき)	様
(11) 株式会社 菜香	菅谷 善実	(すがや よしみ)	様
(12) 株式会社 重慶飯店	田島 俊介	(たじま しゅんすけ)	様
(13) 株式会社 ICS コンベンションデザイン	田代 直子	(たしろ なおこ)	様
(14) 株式会社 ポートサービス	田宮 正人	(たみや まさと)	様
(15) 株式会社 相鉄エージェンシー	辻 千恵子	(つじ ちえこ)	様
(16) ヒビノメディアテクニカル 株式会社	轟 豊語	(とどろき ぶんご)	様
(17) 株式会社 ローズホテルズ・インターナショナル	中村 大介	(なかむら だいすけ)	様
(18) 公益財団法人 横浜市国際交流協会	中山 千広	(なかやま ちひろ)	様
(19) 株式会社 横浜スタジアム	能村 陽子	(のうむら ようこ)	様
(20) パシフィコ横浜 株式会社 横浜国際平和会議場	馬島 誠	(ばとり まこと)	様
(21) ロイヤルホール ヨコハマ 株式会社ロイヤルホール	藤田 雅彦	(ふじた まさひこ)	様
(22) 財団法人 馬事文化財団	松本 憲和	(まつもと のりかず)	様
(23) 公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団	三ツ山 一志	(みつやま かずし)	様

当財団の賛助会員団体において、それぞれの分野で、長年にわたり横浜の観光・コンベンション産業の発展のために尽くしてこられた方々です。